

国民年金基金の年金請求につきましては、年金を受け取れる年齢に達するお誕生月の前月末に、ご登録住所あてに手続き用紙を発送いたします。

万一、用紙が届かない、もしくは紛失・汚損したなどの場合は、次頁以降の年金請求書及び同意書を印刷してお使いいただけます。

年金を受給する権利は満65歳(Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ型加入の方は満60歳)のお誕生日の前日に発生するため、**誕生日の前日以降**(国民年金の繰上げ受給者は除く)に下記の書類をご提出ください。

なお、書類ご提出後、お手続きが完了し「国民年金基金年金証書」を発送するまでに、2か月程度要しますのであらかじめご了承ください。

提出書類

■国民年金基金年金請求書

- ・記入方法は、4ページの記入例をご参照ください。

■国民年金基金加入員証

- ・加入員証を添付できない方は、年金請求書の「国民年金基金加入員証は紛失した」に「レ」をご記入ください。

■金融機関の証明または通帳かキャッシュカードのコピー

- ・金融機関名、支店名、口座番号、口座名義人フリガナが記載された面の通帳のコピーまたはキャッシュカードのコピー(ネット銀行の場合はこれらの内容を確認できる画面のコピーでも可)

■同意書

- ・必要事項を記入してください。

△「国民年金基金年金請求書」で「繰上げて受給している」に「レ」をした方

- ・日本年金機構発行の「国民年金・厚生年金保険年金証書」または、「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーをご提出ください。

年金の支払いについて

■年金額が12万円以上の場合→年6回偶数月に振込

(例)対象月(令和6年4月分と令和6年5月分)→振込月(令和6年6月)

■年金額が12万円未満の場合→年1回偶数月の振込

最初に支払われる年金額は、受給権発生年月の翌月分から支払い月の前月分までとなり、初回支払いが1年分とはならない場合もあります。

△支払い回数にかかわらず、年金は対象月が経過してからの**後払い**です。

提出用

国民年金基金年金請求書

担当者

※印字されている内容に誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

令和 年 月 日提出

加入員番号		加入員氏名		性別	生年月日
		フリガナ 氏名			
郵便番号	市区町村コード	電話番号		電話番号	
	記入不要				

住所 ※振込通知書を送付する住所になりますので誤りがある場合は二重線で消し訂正してください。訂正印は不要です。

◆年金の受取口座（ご本人名義の口座）をご記入ください。（1または2のどちらかをご指定ください）

1 ゆうちょ銀行以外(金融機関・支店名等を記入し、預金種目に○をつけてください。外資系金融機関は指定できません)

銀行 信用金庫	本店 支店 出張所 本支所	預金種目	口座番号(右詰めでご記入ください)				
信用組合 農協		1. 普通					
労働金庫 漁協		2. 当座					
金融機関コード	支店コード						

2 ゆうちょ銀行(通帳記号と番号間の数字は記入不要)

通帳記号	通帳番号(右詰めでご記入ください)	金融機関証明欄				
		【金融機関の方へ】 加入員氏名フリガナと口座名義人氏名フリガナが同一であることをご確認ください。				

ご本人（加入員）の署名が必要です。

署名欄 上記の通り請求します。

◆受取口座の証明は以下のいずれかが必要です。

- ・金融機関の窓口で証明を受けてください。
- ・通帳等のコピーを裏面に貼ってください。

◆以下に該当する場合は「✓」をご記入ください

- 65歳になる前に老齢基礎年金を繰上げて受給している。
※繰上げ受給されている方は、「国民年金・厚生年金保険年金証書」のコピー、
または「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーをご提出ください。
- 66歳以降に老齢基礎年金を繰下げて受給する予定である。
※国民年金基金は繰下げできません。
- 障害基礎年金を受給している。
- 国民年金基金加入員証がある。⇒加入員証原本をご提出ください。
- 国民年金基金加入員証は紛失した。（見当たらないので提出できない。）

裏面の同意書をご確認ください

(基金使用欄) 老齢基礎年金の受給権発生月	年 月
(基金使用欄)	
<input type="checkbox"/> 署名	
<input type="checkbox"/> 通帳等コピー	
<input type="checkbox"/> 加入員証	
<input type="checkbox"/> 同意書	
<input type="checkbox"/> 受付日	
<input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 本体確認(入金・上下・免除)	
<input type="checkbox"/> 9営確認	
<input type="checkbox"/> 本体確認により補正	

同意書

私は、このたび提出しました国民年金基金の年金請求手続きにおいて、貴基金が日本年金機構に下記の全ての記録について照会することを同意します。

【照会に同意する記録】

- 1 国民年金の資格取得記録及び資格喪失記録
- 2 国民年金保険料の納付及び免除記録
- 3 国民年金の付加年金記録
- 4 国民年金の住所異動年月日
- 5 老齢基礎年金等の受給記録
- 6 その他、国民年金基金年金決定に必要とする記録

令和 年 月 日

請求者住所

請求者氏名

全国国民年金基金 理事長 あて

この同意書は、個人情報保護法により、個人の情報を必要とする場合は、ご本人の同意書が必要のため、ご提出をお願いしております。

同意年月日、住所、氏名をご記入のうえ、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

※同意書は国民年金保険料の納付状況等を確認するために必要です。

の り し ろ

通帳等のコピーを貼ってください(金融機関で証明を受けた方は不要です)

※受取口座の金融機関名、支店名(支店番号)、預金種目、口座番号、口座名義人のフリガナが記載されたものを貼ってください。

※現在の金融機関名、支店名の通帳等のコピーをご提出ください。

合併等により金融機関名、支店名が変更になっている場合、年金の振込みができない場合があります。

記入例

- ・黒のボールペンではっきり、わかりやすく記入してください。
- ・記入を誤った場合は、二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

65歳（Ⅲ型・Ⅳ型・Ⅴ型に加入の方は60歳）のお誕生月初旬に全国基金からご案内します。

提出用 国民年金基金年金請求書

※印字されている内容に誤りがある場合は二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。 令和×年×月×日

加入員番号 ××××-××××××××	加入員氏名 フリガナ キキン イチロウ 氏名 基金 一郎	性別 男	生年月日 昭和33年12月10日
郵便番号 107-0052	市区町村コード 記入不要	電話番号 03-0000-0000	電話番号 090-0000-0000

住 所 ※振込通知書を送付する住所になりますので誤りがある場合は二重線で消し訂正してください。訂正印は不要です。
東京都港区赤坂〇-〇-〇

◆年金の受取口座（ご本人名義の口座）をご記入ください。（1または2のどちらかをご指定ください）

1 ゆうちょ銀行以外（金融機関・支店名等を記入し、預金種目に〇をつけてください。外資系金融機関は指定できません）

銀行	信用金庫	信用組合	農協	労働金庫	協同	支店	出所	支所	預金種目	口座番号（右詰めでご記入ください）
△△			××			△△	△△	△△	1. 普通	1 2 3 4 5 6

2 ゆうちょ銀行（通帳記号と番号間の数字は記入不要）

通帳記号	通帳番号（右詰めでご記入ください）

【金融機関の窓口で証明を受けるか、支店名・口座番号・口座名義人フリガナが記載された面の通帳のコピーまたはキャッシュカードのコピー（ネット銀行の場合は上記内容が確認できる画面のコピーでも可）を添付してください。】

△△銀行××支店之印

◆ご本人（加入員）の署名が必要です。
署名欄 上記の通り請求します。
基金 一郎

◆受取口座の証明は以下のいずれかが必要です。
・金融機関の窓口で証明を受けてください。
・通帳等のコピーを裏面に貼ってください。

◆以下に該当する場合は「✓」をご記入ください

- 65歳になる前に老齢基礎年金を繰上げて受給している。
※繰上げ受給されている方は、「国民年金・厚生年金保険年金証書」のコピー、または「年金決定通知書・支給額変更通知書」のコピーをご提出ください。
- 66歳以降に老齢基礎年金を繰下げて受給する予定である。
※国民年金基金は繰下げできません。
- 障害基礎年金を受給している。
- 国民年金基金加入員証がある。⇒加入員証原本をご提出ください。
- 国民年金基金加入員証は紛失した。（見当たらないので提出できない。）

表面の同意書をご確認ください

（基金使用欄）
老齢基礎年金の受給開始年月
年 月
（基金使用欄）
署名
通帳等コピー
加入員証
同封書
受付日
その他（ ）
本件確認（入金・上下・免除）
口外確認

太枠内を記入してください。

口座名義人はご本人のお名前のみに限ります。（ネンキンヨウやバツクチ及び屋号付きは不可）

ご本人の氏名を記入してください。（ご本人以外のお名前では請求できません）

該当する場合は「✓」を記入してください。

いずれかに「✓」を記入してください。

和暦で記入してください。

預金種目を必ず記入し、口座番号は右詰めで記入してください。

記入していただいた口座内容の確認のため、金融機関の窓口で証明を受けるか、支店名・口座番号・口座名義人フリガナが記載された面の通帳のコピーまたはキャッシュカードのコピー（ネット銀行の場合は上記内容が確認できる画面のコピーでも可）を添付してください。

- ・老齢基礎年金及び繰上げ受給については、日本年金機構で確認できます。
ねんきんダイヤル(0570-05-1165)
- 成年後見制度を利用される場合、以下のいずれかの添付書類が必要です。
(いずれも6か月以内に発行されたもの)
- ・成年後見人
「登記事項証明書」の原本、または「審判書の謄本」(コピー可)と「審判確定証明書」(原本)の両方
- ・保佐人・補助人
「登記事項証明書」の原本(代理行為目録に年金に関する諸手続きについて記載のあるもの)

記入例

- ・黒のボールペンではっきり、わかりやすく記入してください。
- ・記入を誤った場合は、二重線で消して訂正してください。訂正印は不要です。

同意書

私は、このたび提出しました国民年金基金の年金請求手続きにおいて、貴基金が日本年金機構に下記の全ての記録について照会することを同意します。

【照会に同意する記録】

- 1 国民年金の資格取得記録及び資格喪失記録
- 2 国民年金保険料の納付及び免除記録
- 3 国民年金の付加年金記録
- 4 国民年金の住所異動年月日
- 5 老齢基礎年金等の受給記録
- 6 その他、国民年金基金年金決定に必要なとする記録

令和 × 年 × 月 × 日

請求者住所 東京都港区赤坂〇-〇-〇

請求者氏名 基金 一郎

全国国民年金基金 理事長 あて

この同意書は、個人情報保護法により、個人の情報を必要とする場合は、ご本人の同意書が必要なため、ご提出をお願いしております。

同意年月日、住所、氏名をご記入のうえ、ご提出いただきますようお願い申し上げます。

※同意書は国民年金保険料の納付状況等を確認するために必要です。

の り し ろ

通帳等のコピーを貼ってください(金融機関で証明を受けた方は不要です)

※受取口座の金融機関名、支店名(支店番号)、預金種目、口座番号、口座名義人のフリガナが記載されたものを貼ってください。

※現在の金融機関名、支店名の通帳等のコピーをご提出ください。

合併等により金融機関名、支店名が変更になっている場合、年金の振込みができない場合があります。

太枠内を記入してください。

・国民年金基金は国民年金の上乗せ年金であるため、国民年金基金の年金を決定するにあたり、国民年金の加入状況等を改めて確認する必要があります。そのため、ご提出をお願いしています。

届出先

切り取って、宛先としてご利用ください。

〒107-0052

東京都港区赤坂8-1-22

NMF 青山一丁目ビル9階

全国国民年金基金業務部 宛